

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●スプリンターズSはフィンニードルが優勝

9月30日(日)に行われたスプリンターズS(G I)ではフィンニードル(牡5歳/栗東・高橋義忠厩舎)が優勝、高松宮記念(G I)と合わせて春秋スプリントG Iの二冠を達成しました。同一年に高松宮記念とスプリンターズSの両G Iを制したのは史上5頭目のこと。またフィンニードルは今年シルクロードSと産経賞セントウルSも勝利しており、年間スプリント重賞4勝はグレード制が導入された1984年以降では初のこととなります。

●武豊騎手が前人未到のJRA通算4000勝を達成

9月29日(土)の4回阪神8日・第10レースとして行われた芦屋川特別ではメイショウカズヒメが1着となり、同馬に騎乗した武豊騎手(栗東・フリー)は、史上初となるJRA通算4000勝(2万1235戦目)を達成しました。デビューから31年6か月29日での記録達成となります。

●北出成人調教師が通算200勝、高橋亮調教師が通算100勝を達成

10月2日(火)の4回阪神9日(代替競馬)・第10レースとして行われた道頓堀Sではサフランハートが1着となり、同馬を管理する北出成人調教師(栗東)は、現役107人目となるJRA通算200勝(延べ3235頭目)を達成しました。続く第11レースのポートアイランドSではミエノサクシードが1着となり、同馬を管理する高橋亮調教師(栗東)は、現役150人目となるJRA通算100勝(延べ1130頭目)を達成しました。

●マウントロブソンとディオスコリダーの競走馬登録抹消

2016年フジテレビ賞スプリングS(G II)の勝ち馬マウントロブソン(牡5歳/美浦・堀宣行厩舎)は、9月20日(木)付で競走馬登録を抹消されました。JRA通算13戦5勝で、今後は乗馬となる予定ですが行き先は未定です。2017年カペラス(G III)の勝ち馬ディオスコリダー(牡4歳/栗東・高橋義忠厩舎)は、9月22日(土)付で競走馬登録を抹消されました。JRA通算10戦5勝・地方1戦0勝・海外2戦0勝で、今後については未定です。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●日本テレビ盃(船橋)でケイティブレイブが人気に応え重賞8勝目

日本テレビ盃(Jpn II、10月3日、船橋、1800^米)は、ケイティブレイブ(福永祐一騎手、牡5歳、父アドマイヤマックス)が2番手から直線に入って間もなく抜け出し、単勝1.9倍の支持に応えました。2番人気のアポロケンタッキーが2着、3番人気のサウンドトゥルーが3着、逃げたティエムジンソクは4着でした。

●3歳馬グリムが白山大賞典(金沢)をレコード勝ち

白山大賞典(Jpn III、10月2日、金沢、2100^米)は、逃げた2番人気のグリム(内田博幸騎手、牡3歳、父ゼンノロブロイ)が後続を5馬身引き離し、レコード勝ちを収めました。センチュリオンが2着に入り、マイネルバサラは4着、3番人気のドンフォルティスは10着、単勝1.8倍で断然人気のミツバは向正面で後退し、大差の最下位11着に敗退しています。

●マテラスカイらが参戦、10月10日の東京盃(大井)

東京盃(Jpn II、10月10日、大井、1200^米)は、マテラスカイが中心、以下サクセスエナジー、キタサンミカヅキ(船橋)、テーオーヘリオス、グレイスフルリーブ、ネロの順に有力視されます。

●レディスプレリウド(大井)で連覇を狙うクインマンボ

レディスプレリウド(Jpn II、10月11日、大井、1800^米)は、クインマンボとアンジュデジュールが双壁で、プリンシアコメータ、リエノテソーロ、ワンミリオンズまでが争覇圏内と考えられます。

★海外競馬ニュース 文・秋山響★

●G1ジョッキークラブGC~ディスクリートラヴァーが制す

9月29日に米ニューヨーク州のベルモントパーク競馬場で行われたG1ジョッキークラブゴールドC(3歳上、ダート10⁰⁰)は、速い流れを利用して後方から追いつけたディスクリートラヴァー(牡5歳、父リペント、U.セントルイス厩舎)がゴール前で今年のG1ドバイワールドCの覇者サンダースノーをクビ差交わして優勝。単勝46.5倍の伏兵がG1初制覇を果たしました。このレース連覇を狙ったディヴァーシファイが逃げて5着。これを直後の2番手で追ったG1ブリーダーズCジュベナイルターフの勝ち馬メンデルスゾーンはよく粘りましたが3着に終わりました。

●G1オーサムアゲインS~アクセラライトが人気に応える

米カリフォルニア州のサンタアニタパーク競馬場で9月29日に行われたG1オーサムアゲインS(3歳上、ダート9⁰⁰)は単勝1.3倍の1番人気アクセラライト(牡5歳、父ルッキンアットラッキー、J.サドラー厩舎)が中団から外を回って徐々に進出すると、最後は昨年の米最優秀3歳牡馬で、今年のG1ドバイワールドC2着のウエストコーストに2馬身 $\frac{1}{4}$ 差をつけて優勝。G1サンタアニタH(ダート10⁰⁰)、G1パシフィッククラシック(ダート10⁰⁰)に続くG1・3連覇としました。